

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2019年6月10日～2019年6月14日】

米国国債利回りは低下一服

- ◆低調な中国経済指標を背景とした世界経済の先行き不透明感が、先進国国債相場の支えとなりました。
- ◆一方で、米国の個人消費の堅調さを示す経済指標を受けて米国の過度な景気後退懸念が和らぎ、米国の国債利回りは急速な低下圧力が一服する形となりました。

(%)  米国10年国債利回り



(%)  日本10年国債利回り



(%)  フランス10年国債利回り



(注) データは2019年5月14日から2019年6月14日(日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年6月10日～2019年6月14日】

米ドルが対円で小幅上昇

- ◆ 良好な米国経済指標や米長期金利の低下一服などを背景に、米ドルの買いが対円でやや優勢となりました。
- ◆ 5月の豪州失業率が市場予想より悪化したことを受けて利下げ観測が高まったことなどを背景に、豪ドルは対円で下落しました。

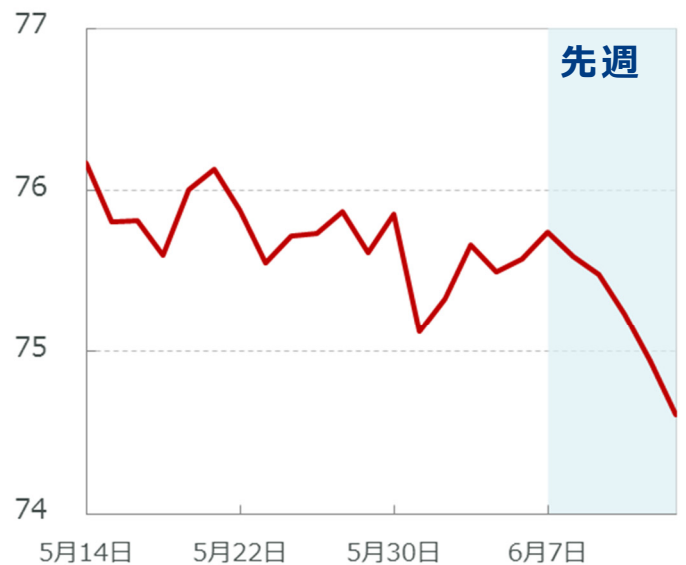
(円)  **米ドル円**



(円)  **ユーロ円**



(円)  **豪ドル円**



(注) データは2019年5月14日から2019年6月14日 (日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成